

佐藤春夫氏の事

芥川龍之介

青空文庫

一、佐藤春夫は詩人なり、何よりも先に詩人なり。或は誰よりも先にと云えるかも知れず。

二、されば作品の特色もその詩的なる点にあり。詩を求めずして佐藤の作品を読むものは、猶南かほちや瓜を食わんとして蒟こん蒻にやくを買うが如し。到底満足を得るの機会あるべからず。既に満足を得ず、而して後その南瓜ならざるを云々するは愚も亦甚し。去つて天竺の外に南瓜を求むるに若かず。

三、佐藤の作品中、道徳を諷するものなきにあらず、哲学を寓するもの亦なきにあらざれど、その思想を彩いろどるものは常に一脈の詩情なり。故に佐藤はその詩情を満足せしむる限り、乃木大将を

崇拜する事を辞せざると同時に、大石内蔵助を撲殺するも顧る所にあらず。佐藤の一身、詩仏と詩魔とを併せ蔵すと云うも可なり。

四、佐藤の詩情は最も世に云う世紀末の詩情に近きが如し。繊婉にしてよく幽渺たる趣を兼ね。「田園の憂鬱」の如き、「お絹とその兄弟」の如き、皆然らざるはあらず。これを称して当代の珍と云う、敢て首肯せざるものは皆偏に南瓜を愛するの徒か。

青空文庫情報

底本：「大川の水・追憶・本所両国 現代日本のエッセイ」講談社文芸文庫、講談社

1995（平成7）年1月10日第1刷発行

底本の親本：「芥川龍之介全集 第一～九、一二巻」岩波書店

1977（昭和52）年7、9～12月、1978（昭和53）年1～4、7
月初版発行

入力：向井樹里

校正：門田裕志

2005年2月20日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

佐藤春夫氏の事

芥川龍之介

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>